

ひろば いきいき広場

平成27年11月13日
No.28
枚方市子ども青少年課
電話 072-841-1375
(ダイヤルイン)
FAX 072-843-2244
アドレス:
kodosei@city.hirakata.osaka.jp

牧野校区 子どもいきいき広場

牧野小
いきいき
広場を担
当してい
ます枚方
市民活動
支援セン
ター登録
団体の
「みんな
でつくる
学校とれ
ぶりん
か」で
す。今年
は五年目
となりま
すが、今
年度は、校
区コミュニ
ティ協
議会やPTA
の皆さん
と協力し
合って取
り組んで
います。
私たちは、
四つのジ
ャナル
で構成し
ています。

①スポーツ教室(バドミントン・バスケットボール・ドッジボール・大縄跳び・五十m走など)
②文化的教室(ジャグリン



グ体験・
コカリナ
体験・紙
芝居・腹話
術・マ
ジック公
演など)
③クラ
フト&学
び教室
(プラバ
ン教室・理
科体験教
室・車い
す体験教
室など)
④イベ
ント
(夏まつり・クリスマス会・スイカ割り
大会など)



様々なジャンルに出会い、触れ合っ
て、思いっきり体も動かし楽しみな
がら成長して欲しいと思っています。
豊富な内容が自慢ですが、何よりも
巣立っていった子どもたちがボラン
テイアスタッフとして参加してく
れているのが嬉しいです。

平成二十七年 第二回 枚方子どもいきいき広場 代表者会議

十月二十一日(水) 午後七時

十月二十一日に各実施団体の代表者の方々による本年度第二回の会議を開催しました。多くの代表者の方々に参加をいただいたこの会議では、子ども青少年課からの説明と参加者からの質問があり、有意義な会議となりました。

子ども青少年課からは、
①平成二十八年度実施団体の申請に関して
②事務連絡として

- ・調理プログラムに係る衛生管理について
- ・インフルエンザ・ノロウイルス、微粒子状物質PM2.5等への対応について
- ・情報交換資料について

等の説明を行いました。

この中で、インフルエンザの予防、インフルエンザ・ノロウイルス等の発生時の対応については前号に、ノロウイルスについては本号に記載するとともに、微粒子状物質PM2.5等については次号に記載します。

山田校区

子どもいきいき広場

山田校区子どもいきいき広場は、年間十六回活動しています。その中で今年初めて取り入れたプログラムを紹介します。タイトルは「関西外大のおにいさん・おねえさんと英語で遊ぼう」です。学校の近くに関

西外大があり、学生さん方が実習の勉強にもなるという事で計画がまとまり、六月に第一回目を実施しました。

内容は、全体を四つのグループに分け、各教室で学年に応じて「ロック・シザース・ペーパー」とリズム良くジャンケンの表現を中心に行います。低学年は遊び、高学年はタブレットで学習に重点を置き、内容の濃いものとなりました。サポーターも最初



た。

学生さん方も初めのうちには緊張気味でしたがすぐに楽しんでそうに児童と接しておられ、授業もよく考えられた内容で感心しました。当日参加された保護者の方々には、アンケートで「子どもも楽しそうに英会話を勉強できてよかった」「これを機に英語に興味を持ってくれたら・・・」等、うれしい感想を頂き本当に良かったなあと思えました。十月には四十六名参加でハロウィン、一月には体育館でスポーツを取り入れた英会話学習を予定しています。



は「各教室共、時間を使ってジャンケンの表現にえらい力を入れてはるなあ」と思っていました。が最後に図書室で全員が一緒に遊んで「ロック・シザース・ペーパー」と大きな声で楽しく遊ぶのを見て納得しまし

ノロウイルス感染症の対応と予防

冬から春にかけては、ノロウイルス等による感染性胃腸炎やインフルエンザなどが流行しやすい時期です。特にノロウイルスによる感染性胃腸炎について、その予防に心がけてください。

ノロウイルスは手指や食品などを介して人に感染し、嘔吐、下痢、腹痛などを起こします。子どもやお年寄りの場合、重症化することがあります。基本を守って食中毒予防を徹底しましょう。

★ **感染経路** ・主に経口感染 ・二枚貝類の生食

・ノロウイルスに汚染された食品や飲料水、器具、感染者の嘔吐物・糞便から感染します。

★ **潜伏期間** 一～二日

★ **症状** 激しい嘔吐、下痢、吐き気、腹痛などがあらわれ、発熱することもあります。通常一～三日間症状が続いた後、回復します。

★ **予防について**

・手洗い 普段から調理の前や食事前、トイレの後には石鹸をよく泡立てて手指から手首までを十分に洗いましょう。

・食中毒の予防 加熱が必要な食品は中心部までしっかりと加熱（摂氏八十五度一分間以上）して食べましょう。

★ **二次感染の予防**

・糞便や嘔吐物を処理する時は、使い捨てビニール手袋を使用しましょう。

・糞便や嘔吐物などを処理する時には「すぐにふき取る・乾燥させない・消毒する」の三原則を守りましょう。

（塩素系の消毒剤・家庭用漂白剤を使用します）

・ノロウイルスは症状がなくなっても、七日ほど便の中に出てきますので、注意が必要です。

殿山第二校区 子どもいきいき広場

殿二校区では、ふれ愛・フリー・スクエア時代から一貫して「フリー・スクエア・との二」として活動を継続しており、その目標として、①地域全体で子どもたちを守り育てること、②異年齢の集団行動で多種多様な体験を積んでもらうこと、③子どもたち各々の才能を伸ばすきっかけを作ること、の三点を掲げ続けています。

私たち殿二校区の人気メニューは運動系では「卓球」「ドッジボール」「バスケット」、文化系では「フラワーアレンジメント」「ふれあいクッキング」「なかよし遠足」等が有ります。

今日はこの中で「なかよし遠足」を紹介します。なかよし遠足は二年前の「コカコーラ工場見学」に始まり、昨年は「カップヌードルミュージアム」でのカップヌードル作り、と何れも大盛況で予定定員を遥かに超える参加申し込みが有りました。



今年、定員を百名に倍増した子どもたちが参加できた。



るような企画を考え、六月に八幡の「いちご狩り」を、今月は同じく八幡で「ぶどう狩り」を行いました。

九月十二日 九月十二日に実施した「ぶどう狩り」は百十六名の子どもたちと十一名のサポーター合計百二十七名が二台のバスに分乗し片道約三十分かけて「小山観光葡萄園」へ到着しました。



到着すると園長のおじさんから、美味しいぶどうの見分け方、採り方及び注意点等のお話を聞いた後、歓声を上げて園内の大きなぶどうの房をさみで切り取って約一時間お腹いっぱいぶどうを食べました。「こんなにぶどうをお腹いっぱい食べたのは初めてやあ・・・」「お昼ご飯はもう要らんわ」「もう、自分ぶどうは要らんわ」「今度はお父さんお母さんと一緒に来たい」「いちご、ぶどう、次の企画も参加したい楽しみや・・・」等の意見が出て天気にも恵まれ、子どもたちの歓声に包まれた半日でしたが、サポーターは一人当たり十二〜十三人の



引率等でクタクタでしたが心地よい疲れでした。これに懲りずに次回は十二月くらいに「みかん狩り」を計画したいと考えています。

アドバイザーの贈り物

十一月になり、今年度の「いきいき広場」の活動も後半に入りました。各校区では一年間を見通しながら、子どもたちが興味関心を持ち喜んで参加できるように創意工夫された内容を考えられています。

また、子どもたちが安心して、安全に活動できるよう配慮していただいています。ありがとうございます。

子どもたちは、当日の「いきいき広場」を楽しみにしています。プログラムが始まると慣れないことに戸惑うこともありすが、楽しい内容に興味津々、和気あいあいと元氣いっぱいに取り組んでいました。どの子ども表情は明るく満足そうな顔をしていました。

お陰様で、子どもたちや保護者の方々の「いきいき広場」への関心が高まり、参加が増えてきているように思います。活動する中で子どもたちのつながりが広まってきているのではないのでしょうか。

これからも「いきいき広場」の活動を通して子どもたちが成長し心豊かになっていくことを願っています。

「いきいき広場」を実施するにあたり、校区代表やコーディネーター、地域団体、NPOの方々の日頃の取組みに感謝しています。

ありがとうございます。
今後ともよろしく願っています。

アドバイザー N

西長尾校区

子どもいきいき広場

西長尾小子どもいきいき広場では、毎年的人气三大イベントとして、春のミニ運動会・十二月のクリスマス会そして一月のお餅つき大会があります。また、定例教室として運動系ではサッカー・野球・バ



ドミントン・卓球があり、文化系では料理・手芸・工作・リコーダー・お花で遊ぶう等のたくさん教室を行っております。また、秋には地域の人たちにも参加していただいているカーリンコン大会や福祉祭りで発表するフラダンス教室もあります。今回は、約百人の



児童が参加する人気のミニ運動会について紹介したいと思います。五月の初夏に行われる行事で、各学年を縦割り四チームに分け綱引き・玉入れ・チーム対抗リレー・お菓子食い競争の四種目を競います。綱引きでは、優勝チームと自由参加で集まってく



い、大人も児童も本気で手に汗にぎる戦いで児童チームが負けそうになる寸前に審判の号令で負けた児童が加勢、大人チームはいつも大敗して、勝った児童からは大きな歓声があがり



ります。この戦いはいつも楽しいものとなっています。これからも西長尾小子どもいきいき広場が、多種多様な時代の変化を取り入れつつ、子どもたちと大人の憩いの広場であり続けることを祈ります。

編集後記

秋の爽やかな季節には「いきいき広場」でも様々な活動が実施されています。今月号では活動日誌よりその一部を紹介いたします。

『毎月恒例のパソコン教室と、フォークダンスの練習です。フォークダンスは香陽体育祭で踊るので練習を入れましたが、今の子どもたちにとって馴染みが薄く、戸惑い気味でした。「頑張ったら自由時間をあげるからね。」と褒美をちらつかせて頑張りました。「マイムマイム」は慣れてくると盛り上がり楽しかったのですが、「オクラホマミキサー」は、ちよつと難しすぎました。最後は「ジェンカ」で楽しみました。』（香陽小）

『和太鼓教室は毎回二、三名の初心者が参加します。四年生のベテランさんたちが初心者についてくれるのですが、後ろにまわっていつしよにバチをもち、文字通り手取り足取り教えてくれる子がいて、その姿がとても見事で感心しました。後で「上手に教えてくれていたね。」と言うと「お姉ちゃんたちもこうしてくれたいから。」と。いい伝統はこうして受け継がれていくものなのです。』（中宮小）

「いきいき広場」では、多くの方々との触れ合いがあります。その中で子どもたちは多くのことを体験し経験を深めています。

保護者の皆様方には「いきいき広場」の趣旨をご理解いただき、子どもたちと一緒に参加していただけたらと存じます。

今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

担当 U

